

(別紙)

令和6年度山形県ヤングケアラー支援体制強化事業業務
企画提案審査基準

- ・審査項目ごとに採点し、合計100点満点で評価するものとする。
- ・審査項目及び審査の視点については下表のとおりとし、配点は項目ごとの5段階評価(評価 a) に評価の比重(調整 b) を乗じたものとする。

評価 a	
「非常に優れている」	… 5 点
「優れている」	… 4 点
「妥当」	… 3 点
「やや劣っている」	… 2 点
「劣っている」	… 1 点

	審査項目	審査の視点	評価 a	調整 b	配点 a×b
1	実施方針	<ul style="list-style-type: none">・実施方針は、本事業の趣旨に合っているか。・事業内容に関する理解はあるか。	5	2	10
2	コーディネーターによる支援体制強化業務				
	(1) コーディネーターの選任・配置	<ul style="list-style-type: none">・コーディネーターの選任・配置の考え方(資格、経歴、配置先等)は適切か。・配置の見込みは立っているか。	5	3	15
	(2) 相談支援・助言等	<ul style="list-style-type: none">・関係機関等からの相談等に適切に対応できる内容であるか。	5	3	15
	(3) 訪問による普及啓発・実態調査	<ul style="list-style-type: none">・訪問先、訪問体制、頻度等は適切であるか。・関係機関への普及啓発、ヤングケアラーの実態や市町村等の支援状況の調査手法は適切か。	5	4	20
	(4) 研修会の企画運営	<ul style="list-style-type: none">・目的、対象者、内容が明確であるか。・対象者への周知手法の工夫があるか。・コーディネーターの資質向上に向けた取組み(外部研修の受講等)は適切か。	5	3	15
	(5) 民間団体との連携	<ul style="list-style-type: none">・民間団体同士や民間団体と関係機関の連携が促進される内容となっているか。	5	3	15
3	実施体制	<ul style="list-style-type: none">・企画内容を遂行できる体制があるか。・業務に必要な知識、ノウハウ、実績等を有しているか。・福祉、介護、教育などの各分野の関係機関との連携のノウハウ、基盤を持っているか。	5	1	5
4	事業経費	<ul style="list-style-type: none">・事業の遂行に支障のない妥当な積算であるか。・効果的な事業実施が見込まれる積算であるか。	5	1	5
合 計					100